

|                  |  |
|------------------|--|
| 氏名               | ひらい あきのり<br>平井 顯徳 (鍼灸科・鍼灸マッサージ科科長補佐)   |
| 担当科目             | 生理学、あん摩マッサージ指圧理論、はりきゅう理論、あん摩マッサージ指圧臨床実習、体表解剖・取穴実習 (アシスタント)   |
| 趣味               | フリーウエイト・トレーニング   |
| 所属学会・研究発表・著書・その他 | <p><b>【所属学会】</b><br/> 全日本鍼灸学会<br/> 日本リンパ網内系学会<br/> 日本緩和医療学会<br/> 日本がんサポーターブケア学会<br/> 日本慢性疼痛学会</p> <p><b>【研究発表】</b><br/> 省略</p> <p><b>【原著論文】</b><br/> 2011年 実験的筋疲労に対する遠隔部刺激の効果 (共同研究者). 理学療法科学 26 (3) : 397-400<br/> 2018年 Expression of TRPM8 in human reactive lymphoid tissues and mature B - cell neoplasms. Oncology Letters. Published online on: September 3, 2018. DOI: 10.3892/ol.2018.9386<br/> 2022年 早期学外臨床実習が学生の医療コミュニケーション・スキルに及ぼす影響 - 特性不安とレジリエンスに注目して - (共同研究者). 全日本鍼灸学会誌, 2022年 第72巻1号, 79-90</p> <p><b>【その他】</b><br/> 2015年 慢性疼痛に対する鍼灸の治療について (症例報告) (共同研究者). 新潟リハビリテーション大学紀要 Vol.4, No.1 Dec. 2015, p.17-20.<br/> アメリカにおける統合腫瘍医学とわが国の補完緩和医療の展望 (実施報告). 新潟リハビリテーション大学紀要 Vol.5 No.1 Dec. 2016, p.73-79. ほか</p> <p><b>【著書】</b><br/> 2006年 社団法人東洋療法学校協会教科書執筆小委員会編 社会あはき学・第1章 (分担執筆). 医道の日本社<br/> 2013年 公益社団法人東洋療法学校協会教科書執筆小委員会編 社会あはき学 第2版・第1章 (分担執筆). 医道の日本社<br/> 2022年 公益社団法人東洋療法学校協会教科書執筆小委員会編 社会あはき学 第3版・第1章 (分担執筆). 医道の日本社</p> |
| 略歴               | 新潟県新潟市出身<br>はり師、きゅう師、あん摩マッサージ指圧師 (1997年)<br>あん摩マッサージ指圧・はり・きゅう教員 (2002年)<br>修士 (医科学) (2011年)<br>両親が、あん摩マッサージ指圧師の資格を持っていたことから、幼少時より手技療法に触れ、人の手の温かみを肌で感じながら育ちました。高校卒業後、上京し都内の専門学校に入学。国家資格取得後、3年間の整形外科勤務を経て、2002年より教育に従事させていただいています。また、はりきゅうマッサージ施術所の開設や運営も行ってきました。  |
| メッセージ            | これから入学する方、および入学した方々が、夢や目標、明るい未来に近づくため、経験をフル活用し、精一杯お手伝いさせていただきます。   |